

鉄筋交差金具ファスナック (折り重ね式鉄筋先組工法用クリップ)

鉄筋工事における作業員熟練工の不足、現場での組立てスペースやストックヤード問題の解決策として、大成建設(株)と共同開発されたのが、この金具による折り重ね式鉄筋先組工法であります。

この工法は、従来のような現場における熟練工の結束線による作業にかわって、**予め工場**で取付簡単なバネ製の鉄筋交差金具ファスナック **クリップ**を使って鉄筋の各部材を組み立て、**ストックおよび運搬時は折重ねて容積をへらし**、現場での作業を最少限にするものであります。

この工法の主役であるバネ製のファスナック クリップは、ネグロスの電路資材のバネ製品で長年積み重ねた技術が建設資材にも生かされたものです。

鉄筋交差金具ファスナック には、鉄筋組み合せ寸法により次の3種類があります。(単位ミリメートル)

- ① 10×10 10×13 ② 22×10 22×13 ③ 25×10 25×13

ファスナック
クリップ



クリップをかけた状態

鉄骨梁挿入作業 落とし込み法の例



鉄筋起し



カンザシ筋受金具取付

折り重ね式鉄筋先組工法の基礎ばり筋の作業例



ストック状態



起こし作業開始



起こし作業中